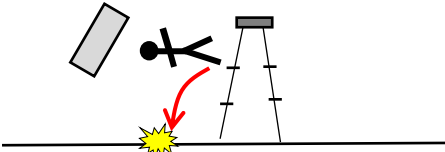
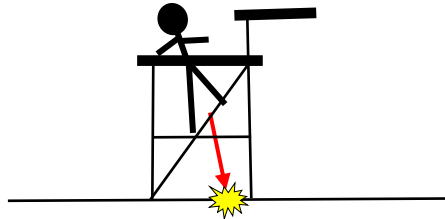
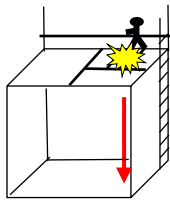
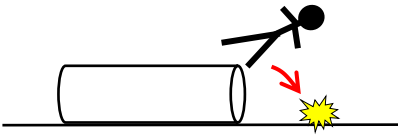
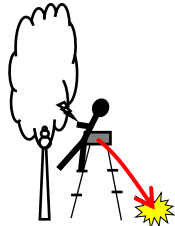
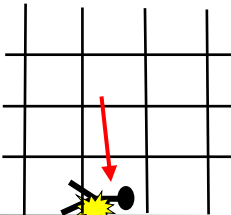


# 令和3年 建設業3大災害事例



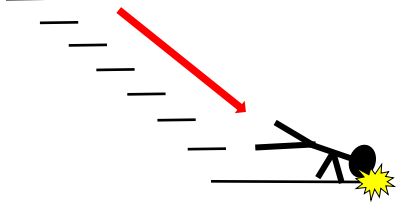
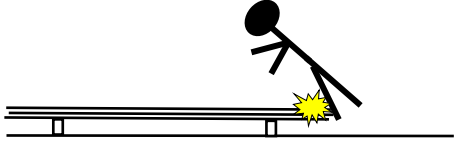
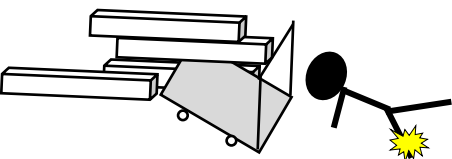
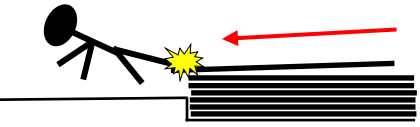
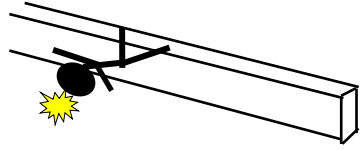
～ 墜落・転落 転倒 はさまれ・巻き込まれ ～

新宿労働基準監督署管内

## 墜落・転落災害事例（全災害の18%）

番号	年齢	職種	休業期間	災害発生状況の概要	災害発生状況のイメージ
1	40歳代	大工	5ヶ月	新築工事現場において、天井ボード貼り作業中、ボードを持って脚立を上がる際、ステップに足を掛けたところバランスを崩して0.6m下の床面に墜落した。	
2	60歳代	内装工	2ヶ月	新築工事現場において、2階リビングのクロス貼り作業のとき、内部足場のパイプに足を掛けて下りる際、足を滑らせ1.3m下の床面に墜落した。	
3	40歳代	解体工	3ヶ月	解体工事現場において、トタン屋根の剥がし作業をするため、昇降設備から屋根に上がり、安全帯を親綱に掛けようとしたところ、屋根板が折れて2階床面まで2.0m墜落した。	
4	60歳代	杭工	2ヶ月	新築工事現場において、ケーシング上に乗る整備中、足元が滑り、1m下の地面に墜落した。	
5	50歳代	造園工	1ヶ月	集合住宅の造園工事において、脚立に乗り樹木の剪定作業をしていたが、樹木上部に届かなかったため、幹に乗り移って作業しようとしたところ、枝が折れ0.6m下に墜落した。	
6	40歳代	塗装工	1ヶ月	店舗塗装工事現場において、抱き足場を伝って下りる際、手を滑らせ3m下のコンクリート地面に墜落した。	

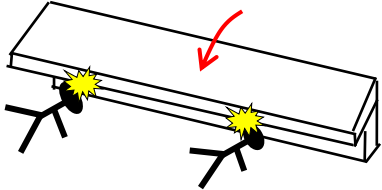
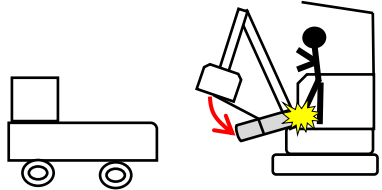

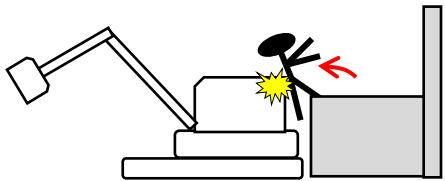
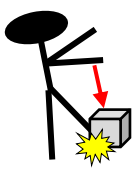
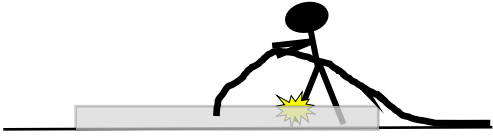
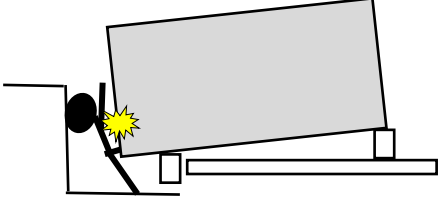
## 転倒災害事例（全災害の18%）

番号	年齢	職種	休業期間	災害発生状況の概要	災害発生状況のイメージ
1	70歳代	土工	6ヶ月	新築工事現場において、現場近くの公園内トイレで滑り転倒した。	
2	70歳代	解体工	2ヶ月	解体工事現場において、建物周りを片付け作業中、看板をトラックに載せようとしたところ、足元の木の根が足に絡まり転倒した。	
3	40歳代	設備工	2ヶ月	改修工事現場において、3階から階段を降りようとしたところ、足を踏み外し、身体のバランスを崩したまま数段駆け降りたが、2階の踊り場で転倒した。	
4	20歳代	大工	2ヶ月	新築工事現場において、現場内を移動中、地面に置いてあった鉄筋材料につまずき転倒した。	
5	20歳代	内装工	1ヶ月	改装工事現場において、パイプ（長さ約3m 重量100kg）を鉄台車に載せて運搬中、バランスを崩して荷とともに転倒した。	
6	30歳代	設備管理	15日	新築工事現場において、設備工事の進捗状況の確認のため、現場内を移動していたところ、通路の段差解消のために敷いてあった板材12枚の上に乗った際、板材がずれバランスを崩して転倒した。	
7	10歳代	型枠大工	1ヶ月	新築工事現場において、1階床型枠施工中、移動のため梁鉄筋上に乗っていたところ、声を掛けられ振り向いた際、バランスを崩して転倒した。	

はさまれ・巻き込まれ災害事例（全災害の18%）

番号	年齢	職種	休業期間	災害発生状況の概要	災害発生状況のイメージ
1	50歳代	運転者	死亡	解体工事現場において、積載型移動式クレーンを用いて防音パネルを荷台へ積み込む作業中、荷崩れが発生し、当該荷と被災者の背後に積んであった資材の間に挟まれた。	
2	40歳代	資材運搬工	3ヶ月	新築工事現場において、小梁組立作業中、金具の上部に左手を掛けて、奥の小梁を右手で組もうとしたところ、手前にある小梁が落下し、金具とボルトの間に指を挟んだ。	
3	70歳代	土工	2ヶ月	道路工事現場において、掘削用機械で碎石を敷き均す作業中、当該機械を後退走行させたところ、後方にいた作業員の足をひいた。	
4	70歳代	型枠大工	2ヶ月	現場作業終了後、工具と木材を引き上げるため車で会社に立ち寄り、工具等を下す際、木材が引っかかり、素手で抜こうと思ったが抜けなかったため、ハンマーで木材を叩いていたとき、誤って親指を叩いた。	
5	60歳代	土工	2ヶ月	新築工事現場において、簡易山留を設置するため、左手に単管パイプ、右手に大ハンマーを持ち単管パイプの打ち込み作業を行っていたところ、振り下ろした大ハンマーで指を叩いた。	
6	60歳代	型枠大工	10日	新築工事現場において、ロングスパン工事用エレベーターから道具を下すため、蛇腹ゲートを開けるときの、格子部分に指を挟んだ。	
7	40歳代	土工	10日	造成工事現場において、道路上でマンホールの蓋を二人で移動中、相手側が体勢を崩したため、被災者も体勢を崩し、マンホールの蓋と路面の間に指を挟んだ。	

## その他の災害事例

番号	年齢	職種	休業期間	災害発生状況の概要	災害発生状況のイメージ
1	40歳代	解体工	5ヶ月	解体工事現場において、10段ブロック塀（高さ2m）の上部4段（0.8m）部分をハンドブレーカーで解体していたところ、幅8mに渡って塀が作業員側に崩落し、2人が下敷きとなった。	
2	80歳代	運転者	6ヶ月	排水管布設工事現場において、解体用機械の運転者が撤去した管を当該機械で吊りトラックに載せようとしたところ、操作を誤り、管が大きく振れ、運転者の足に激突した。	
3	30歳代	雑工	3ヶ月	新築工事現場において、避難階段吹き抜け部から足場へ移動する際、床養生シートが風で吹き上げられてスラブ端部が見えない状況になり、誤って足が足場とスラブの間に落ち、パイプに激突した。	
4	50歳代	運転者	1ヶ月	新築工事現場において、掘削用機械で根伐作業を行い終了後、地上へ上がるため、当該機械の運転台より、高さ0.8mの既存基礎上部へ上がろうとした際、体勢を崩して後方へ倒れ、当該機械に激突した。	
5	40歳代	鳶工	3ヶ月	社内資材置場において、資材の棚卸作業中、資材を搬出していた際、階段付近で手を滑らせて足の上に落とした。	
6	50歳代	土工	40日	新築工事現場において、擁壁のコンクリート打設作業中、長靴の中に生コンクリートが入り、火傷した。	
7	50歳代	曳家工	死亡	公園改修工事現場において、トイレの設置作業中、トイレ（約10t）のバランスをとるため4か所のジャッキで受けていたところ、1か所が突然沈み込んだため傾き、その場所にいた作業員が挟まれた。	

※ 本事例は、令和3年10月までに新宿労働基準監督署管内（新宿区・中野区・杉並区内）の建設現場で発生した災害のうち、事故の型ワースト3とその他の事例で主な事例をまとめたものです。

皆様で本災害の原因と対策を考えて、同種災害の再発防止に努めてください。